

令和 8 年 7 月 2 3 日

山口県教育委員会会議議案

山口県教育委員会

議案

資料①

番号	件 名	主 管 課	
2	山口県社会教育委員の委嘱について	地 域 連 携 教 育 推 進 課	P. 2

報告事項

番号	件 名	主 管 課	
1	令和8年度山口県博物館学芸員の採用選考試験の実施について	教 育 政 策 課	P. 6
2	令和9年度(令和8年度実施)山口県立学校職員（実習助手・寄宿舎指導員）採用候補者選考試験の実施について	教 職 員 課	P. 17
3	令和9年度(令和8年度実施)山口県立学校職員（船員・技師）採用候補者選考試験の実施について	教 職 員 課	P. 22
4	N-E. X. Tハイスクールについて	高 校 教 育 課	p. 29
5	令和9年度山口県立中学校及び中等教育学校入学者選抜実施要領及び入学者募集要項並びに選考検査問題作成方針について	県 立 高 校 再 編 整 備 推 進 室	P. 30

協議事項

番号	件 名	主 管 課	
1	再編整備により設置する学科について	県 立 高 校 再 編 整 備 推 進 室	P. 32

議案第 2 号

山口県社会教育委員の委嘱について

社会教育法（昭和 24 年法律第 207 号）第 15 条第 2 項及び山口県社会教育委員の委嘱の基準等に関する条例（昭和 24 年山口県条例第 56 号）第 1 条の規定により、次の者を山口県社会教育委員に委嘱する。

令和 8 年（2026 年）7 月 23 日

山口県教育委員会

山口県社会教育委員名簿(案)

任期：令和8年8月1日から令和10年7月31日まで

○学校教育の関係者

氏 名	選任方法（推薦依頼団体・分野） 役 職 名	備 考
なかや ひとみ 中谷 仁美	団体推薦（山口県小学校長会） 防府市立勝間小学校長	新任
なかね ひろのぶ 中根 弘信	団体推薦（山口県高等学校長協会） 山口県立徳山商工高等学校長	新任
みたらい けんじょう 御手洗 賢成	団体推薦（山口県私立幼稚園協会） 学校法人 徳山中央幼稚園 理事長・園長	再任

○社会教育の関係者

ふじい けいこ 藤井 恵子	団体推薦（山口県連合婦人会） 会長	再任
いとう おさむ 伊藤 紀	団体推薦（山口県子ども会連合会） 副会長	新任
いまもと みつよ 今本 満代	団体推薦（山口県PTA連合会） 副会長	新任
まつもと むつみ 松本 睦	団体推薦（山口県公立高等学校PTA連合会） 副会長	新任
みよし たけし 三吉 武	団体推薦（山口県老人クラブ連合会） 副会長	新任
かわもと えいじ 河本 英治	団体推薦（山口県公民館連合会） 会長	再任

○家庭教育の向上に資する活動を行う者

かつら しんいち 桂 信一	団体推薦（山口県保育協会） 副会長	新任
まつはし みえこ 松橋 美恵子	団体推薦（山口県地域活動連絡協議会） 会長	再任

○学識経験のある者

はせがわ ゆたか 長谷川 裕	指名（教育行政経験者） 前山陽小野田市教育委員会 教育長	新任
たなか りえ 田中 理絵	指名（大学関係者） 西南学院大学人間科学部 教授	再任
いとう かずのり 伊藤 一統	指名（大学関係者） 宇部フロンティア大学短期大学部 教授	新任

○公募

くまげ ちえ 熊毛 千恵	公募 会社役員	新任
-----------------	------------	----

任期：令和8年8月1日から令和10年7月31日まで

○学校教育の関係者

氏 名	所属・職業	主 な 活 動 歴 等
中谷 仁美 なかや ひとみ	団体推薦 山口県小学校長会 防府市立勝間小学校長	山口大学教育学部附属教育実践総合センター准教授 (H31.4～R4.3) 山口乳幼児の育ちと学び支援センター次長(R4.4～R6.3) 防府市立勝間小学校長(R6.4～)
中根 弘信 なかね ひろのぶ	団体推薦 山口県高等学校長協会 山口県立徳山商工高等学校長	山口県立熊毛南高等学校教頭(R5.4～R6.3) 山口県立岩国総合支援学校長(R6.4～R8.3) 山口県立徳山商工高等学校長(R8.4～)
御手洗 賢成 みたらい けんじょう	団体推薦 山口県私立幼稚園協会 学校法人 徳山中央幼稚園長	(公財)山口県私立幼稚園協会理事(H26.4～R8.6) 周南市幼稚園協会会長(R5.4～)

○社会教育の関係者

藤井 恵子 ふじい けいこ	団体推薦 山口県連合婦人会 会長	山口県連合婦人会理事 (H25.5～) 山口県連合婦人会副会長 (H29.5～R7.3) 山口県連合婦人会会長 (R7.4～)
伊藤 紀 いとう おさむ	団体推薦 山口県子ども会連合会 副会長	山陽小野田市子ども会育成連絡協議会会長 (H26.4～) 山口県子ども会連合会理事 (R6.6～) 山口県子ども会連合会副会長 (R8.6～)
今本 満代 いまもと みつよ	団体推薦 山口県PTA連合会 副会長	宇部市社会教育委員 (R6.4～) 山口県PTA連合会理事 (R7.6～) 山口県PTA連合会副会長(R8.6～)
松本 睦 まつもと むつみ	団体推薦 山口県公立高等学校PTA連合会 副会長	山口県男女共同参画推進連携会議委員 (R6.5～) 山口県母子保健対策協議会委員(R6.5～) 山口県公立高等学校PTA副会長(R7.5～)
三吉 武 みよし たけし	団体推薦 山口県老人クラブ連合会 副会長	山口県老人クラブ連合会理事(R7.6～) 山口県老人クラブ連合会副会長(R8.6～)
河本 英治 かわもと えいじ	団体推薦 山口県公民館連合会 会長	長門市立三隅中学校校長(H27.4～H30.3) 長門市宗頭文化センター所長(H30.4～R3.3) 長門市三隅交流プラザ館長(R3.4～)

○家庭教育の向上に資する活動を行う者

かつら しんいち 桂 信一	団体推薦 山口県保育協会 副会長	玖珂保育園園長（H9.12～） 山口県社会福祉法人経営者協議会副会長（R1.5～） 山口県保育協会副会長（R5.6～）
まつはし みえこ 松橋 美恵子	団体推薦 山口県地域活動連絡協議会 会長	行政相談員（総務省）（H26.4～） 山口県地域活動連絡協議会長（H27.4～） 山口県選挙管理委員（H28.12～）

○学識経験のある者

はせがわ ゆたか 長谷川 裕	指名 教育行政経験者 前山陽小野田市教育委員会 教育長	美祢市教育委員会学校教育課長（H28.4～H30.3） 山陽小野田市立高千帆小学校長（H30.4～H31.3） 山陽小野田市教育委員会教育長（H31.4～R5.6）
たなか りえ 田中 理絵	指名 大学関係者 西南学院大学人間科学部教授	山口大学教育学部講師（H13.4～H17.3） 山口大学教育学部准教授（H17.4～R2.3） 西南学院大学人間科学部教授（R2.4～）
いとう かずのり 伊藤 一統	指名 大学関係者 宇部フロンティア大学 短期大学部教授	宇部フロンティア大学附属地域連携センター長 （H27.4～H30.3） 放送大学非常勤講師（H27.10～H28.3） 宇部フロンティア大学短期大学部 教授（H20.4～）

○公募

くまげ ちえ 熊毛 千恵	公募 会社役員	宇部市教育振興基本計画検討委員（R3.7～R4.2） 宇部市人権教育推進委員（H14.4～） 訪問型家庭教育支援員（H28.7～）
-----------------	------------	---

計15名（前回：15名）

報告事項 1

令和 8 年度山口県博物館学芸員の採用選考試験の実施について

1 職種

学芸員（歴史）

2 採用予定日

令和 9 年 4 月 1 日

3 採用予定人員

1 名程度

4 職務内容

山口県立山口博物館等において、歴史に関する調査研究業務その他の行政事務に従事します。

○歴史学に関する調査研究、資料の採集・収集・整理、展覧会等の企画・立案、展示、教育普及、研究発表等の学芸業務

○文化財の調査、保存・活用

○その他、歴史行政に関すること

5 応募資格

次のいずれにも該当する者。

ア 昭和 5 7 年（1982 年）4 月 2 日以降に生まれた者

イ 大学又は大学院で、歴史学を専攻又は研究した者

ウ 大学院の修士課程修了（令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。）

又は、同等の研究経験・実務経験を有する者

エ 博物館法（昭和 26 年法律第 285 号）に定める学芸員の資格を有する者（又は採用後 3 年以内に資格を取得できる者）

6 応募書類の受付期間

令和 8 年 7 月 3 1 日（金）から令和 8 年 9 月 1 7 日（木）まで

7 選考の期日

- | | | | |
|------------|-----------------------|----|---------|
| （1）第 1 次選考 | 令和 8 年 1 0 月下旬 | …… | 書類選考 |
| （2）第 2 次選考 | 令和 8 年 1 1 月 2 2 日（日） | …… | 面接試験 |
| | | | 会場：山口県庁 |
| （3）合格者発表 | 令和 8 年 1 2 月上旬 | | |

令和 8 年度山口県博物館学芸員（歴史）採用選考試験

募集案内(令和 9 年度採用予定)

令和 8 年 7 月
山口県教育委員会

1 職種、専門分野、採用予定人員及び職務内容等

職種	学芸員（歴史）
専門分野	日本史
採用予定人員	1 名程度
職務内容等	山口県立山口博物館、山口県文書館、山口県知事部局（主に観光スポーツ文化部文化振興課）等において、歴史に関する調査研究業務その他の行政事務に従事します。 ○歴史資料（文献、史料）等に関する調査研究、資料収集・整理、展示、教育普及、研究発表、資料の利用に関する助言等 ○文化財（古文書等）の調査、保存・活用 ○その他、文化財行政に関すること

2 採用予定日 令和 9 年 4 月 1 日

3 応募資格

- (1) 次のいずれにも該当する者が応募できます。
- ア 昭和 5 7 年（1982 年）4 月 2 日以降に生まれた者
 - イ 大学又は大学院で日本史を専攻又は研究した者
 - ウ 大学院の修士課程を修了した者（令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者を含む。）又は、同等の研究経験・実務経験を有する者
 - エ 博物館法（昭和 26 年法律第 285 号）に定める学芸員の資格を有する者（又は採用後 3 年以内に資格を取得できる者）
- (2) 上記（1）にかかわらず、次のいずれかに該当する者は応募できません。
- ア 日本国籍を有しない者
 - イ 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ウ 山口県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者
 - エ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
 - オ 平成 11 年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心身耗弱を原因とするもの以外）

4 選考方法

- (1) 第 1 次選考 令和 8 年 1 0 月下旬に書類選考を行います。
選考結果は、可否にかかわらず応募者全員に通知します。

区 分	配点	審 査 内 容
書類審査	300 点	提出された職務等経歴書等に基づき、書類審査を行います。

- (2) 第2次選考 第1次選考合格者について、令和8年11月22日(日)に行います。
試験会場は、以下のとおりです。

山口県山口市滝町 1-1 山口県庁本館棟 14 階 教育庁教育委員会室等
最終合格者の発表時期は、12月上旬を予定しています。

区 分	配点	試 験 内 容
面接試験Ⅰ	200 点	人物について総合的に評定するため、個別面接を行います。

※各選考において一定の基準に満たない場合は不合格となります。

【採用時の職位の審査（実務経験が7年以上かつ30歳以上の者が対象）】

区 分	試 験 内 容
面接試験Ⅱ	事前に提出された職務等経歴書等に基づき、試験官による質疑応答を行います。

5 応募手続

(1) 申込方法等

原則、インターネット（電子申請）による申込とします。

パソコンやスマートフォン等から山口県教育庁教育政策課のホームページ「山口県博物館学芸員の募集について」にアクセスし、記載内容をよく確認の上、申し込んでください。
(<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/177/351615.html>)

申込に当たっては、「やまぐち電子申請サービス」内の「動作環境」を確認し、お使いのパソコンやスマートフォン等で申込が可能かどうか確認してください。御使用の機種や環境によって一部対応できないこともあります。また、「やまぐち電子申請サービス」の利用者 ID 及びパスワードは大切に保管してください。

インターネットによる申込が困難な場合は書面（郵送・持参）での申込を受け付けますので、「9 問い合わせ先」までお問い合わせください。

(2) 提出書類

ア 職務等経歴書（別紙様式1）

イ 最終学校卒業（見込）証明書

大学院修了（見込）者は、大学の卒業証明書も添付してください。

ウ 最終学校成績証明書（全学年記入のもの）

大学院修了（見込）者は、大学の成績証明書も添付してください。

エ 学芸員資格（取得見込）証明書（取得している又は取得見込みの場合）

オ 教育職員免許状の写し又は取得見込証明書（取得している又は取得見込の場合）

カ 研究調査業績調書（別紙様式2）

キ 日本史に関する調査・研究に関する主な経歴（別紙様式3）

従事期間、調査・研究主体、従事職種、業務内容等を記載してください。

ク 展示・講座に関する主な経歴（別紙様式4）

従事期間、展示企画展名・講座名、展示内容・講座内容、実施機関名、従事職種、業務内容等を記載してください。

ケ 添付するもの

・主要な業績（修士論文又はこれに相当するもの）の原本又はその写し（2点以内）

・原本又はその写しを提出する主要な業績のうち、1点の要約（4000字以内）

※最終合格者の方は提出書類イ・ウの原本を提出していただきます。

(3) 提出方法

受 付 期 間	令和8年7月31日（金）から令和8年9月17日（木）まで
提 出 方 法	上記提出書類に必要事項を記入し、下記提出先へ郵送してください。 郵送にあたっては、封筒の表に「学芸員採用応募書類在中」と朱書きし、必ず特定記録郵便等の確実な方法により送付してください。 令和8年9月17日（金）までの消印のあるものは有効とします。
提出先	山口県教育庁教育政策課 〒753-8501 山口県山口市滝町1番1号

(4) その他

応募書類は返却しませんので、御注意ください。

6 採用後の任用

- (1) 採用後は、原則として一般職の学芸員としての任用になります。
- (2) 学芸員としての実務経験が、7年以上かつ30歳以上の方については、別途、職務等経歴書等及び面接試験Ⅱに基づき、より上位の職位での格付け（主任級学芸員又は主任主事級専門学芸員）について審査を行います。

7 給与初任給は、各人の経歴によって異なりますが、おおむね下表のとおりです。

(令和8年4月現在)

区 分	勤 務 地	初 任 給
○学芸員 (24歳で採用の場合)	山口県立山口博物館	258,800円
○主任主事級専門学芸員 (30歳で採用の場合)	山口県立山口博物館	315,700円
○主任級学芸員 (40歳で採用の場合)	山口県立山口博物館	373,400円

このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当等の諸手当がそれぞれ支給要件に応じて支給されます。

8 選考結果の開示

この選考の結果（選考ごとの得点及び順位）を知りたい場合には、下記の区分に応じて受験者本人が運転免許証や学生証等の本人確認書類を持参して、山口県教育庁教育政策課（山口県庁本館棟14階）へ来課の上、その旨を申し出てください。（電話等による申出はできません。）

区分		申出期間
第1次選考	不合格者	第1次選考の合格発表日から1年間
	合格者	最終合格発表日から1年間
第2次選考	受験者	最終合格発表日から1年間

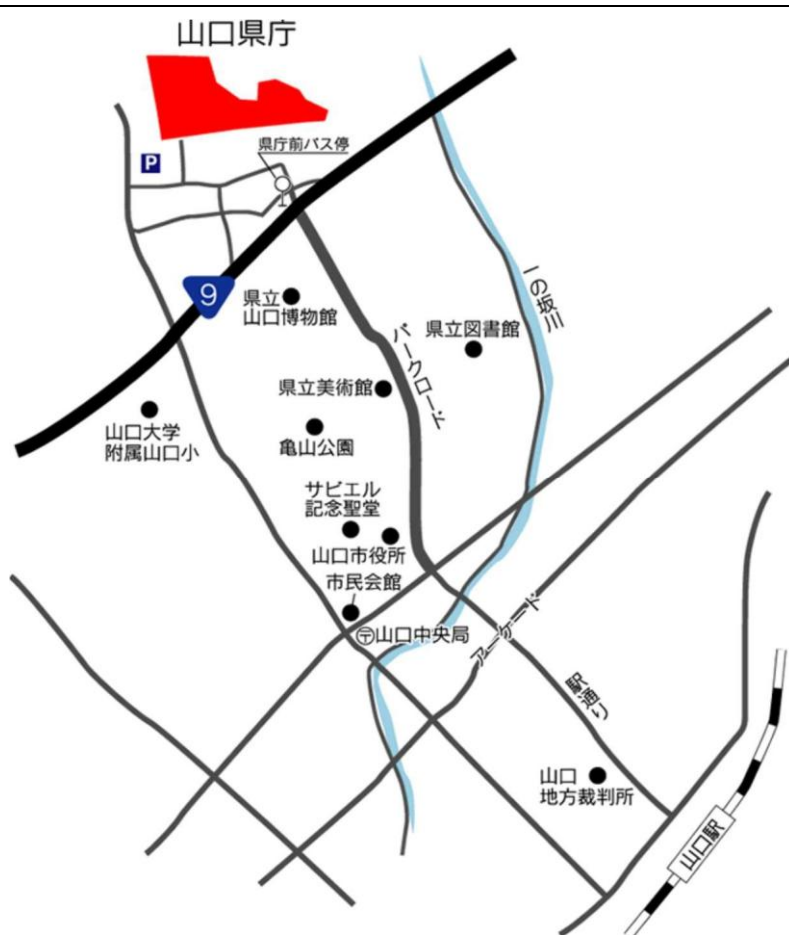
9 お問い合わせ先

山口県教育庁教育政策課

〒753-8501 山口県山口市滝町1番1号

電話 083-933-4521

試験会場案内図



* 交通案内

◆ 公共交通機関（飛行機・列車・バス）

- ・「山口宇部空港」から（バス）※直通なし（以降は「JR新山口駅から」参照）
新山口駅行きのバスで約30分、「新山口駅」下車
- ・「山口宇部空港」から（電車）※直通なし（以降は「JR新山口駅から」参照）
徒歩約8分（約0.6km）、「JR草江駅」からJR宇部線で約40分、「JR新山口駅」下車
- ・「JR新山口駅」から（バス）
山口市街方面行きのバスで約40分、「県庁前」下車
- ・「JR新山口駅」から（電車）
JR山口線で約23分、「JR山口駅」下車、徒歩約20分（約1.6km）
- ・「JR山口駅」から（バス）
県庁前方面行きのバスで約5分、「県庁前」下車

◆ 車（中国自動車道）

- ・「山口IC」から国道262号経由（約6km）
- ・「小郡IC」から国道9号経由（約8km）

(様式1)

職 務 等 経 歴 書

令和 年 月 日 現在

写真貼付欄

最近6月以内に撮影のもの
上半身、正面向きの写真

ふりがな	
氏 名	
生年月日	年 月 日生 (満 歳)
ふりがな	電話番号
(〒 —)	自宅
現 住 所	携帯
	E-mail
ふりがな	電話番号
連 絡 先 (現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入)	
(〒 —)	

学 歴

年	月	学 歴
		高等学校卒業

職 歴 等 (職歴及び業務内容等を記入してください。)

※取り組んだ業務や、常勤・非常勤の別、任用・勤務形態 (例: 会計年度任用職員) も記入してください。

年	月	職 歴 等
	月から 月まで	
	月から 月まで	
	月から 月まで	
	月から 月まで	
	月から 月まで	

年	月	職歴等
	月から 月まで	
	月から 月まで	
	月から 月まで	
	月から 月まで	
	月から 月まで	

免許・資格等

年	月	免許・資格等

志望動機等

私は、募集案内に掲げてある応募資格をすべて満たしており、また、この職務等経歴書のすべての記載内容は事実と相違ありません。

令和 年 月 日

応募者氏名

(様式2)

氏 名 _____

研究調査業績調書

主な論文、報告書等の執筆・参画歴

○印	題 名	内 容 (2 0 字 × 1 0 行)	担当部分	発表の時期 及び方法

○印	題 名	内 容（２０字×１０行）	担当部分	発表の時期 及び方法

* 記入欄が不足する場合は継紙により記入してください。

*** 記入方法**

研究調査業績の記入は次の区分順序とし、同一事項のものについては年代順に記入してください。

- (１) 修士論文等（卒業論文・修士論文・博士論文を明示してください）
- (２) 著書（単著・共著・編著を明示してください）(３) 論文（学会誌・論文集等に発表したもの）
- (４) 研究調査報告、埋蔵文化財発掘調査報告 (５) 口頭発表

* 内容欄は、２００字以内で記載してください。

* 担当部分欄は、分担した内容（文章執筆、図面作成等）を記載してください。

* 研究調査業績で代表的なもの２件に○印をつけてください。

(様式3)

氏名

日本史に関する調査・研究に関する主な経歴

	従事期間	調査対象	調査・研究主体	従事の 職 種	業務内容
記入 例	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日	〇〇時代の〇〇に 関する調査	〇〇大学〇〇 学部〇〇研究室等	担当職員（正職 員、臨時職員）、 補助員、アルバイト、学生等	〇〇による〇〇 状況調査、報告 書執筆

(様式4)

氏 名

展示・講座に関する主な経歴

	従事期間	・展示企画展名 ・講 座 名	・展示の内容 ・講座の内容	実施機関名	従事の 職 種	業務内容
記入例	令和7年8月 約2週間	・〇〇展 ・△△講座	・〇〇に関する 写真や説明資料 等を展示 ・講師として△ △を解説	〇〇博物館、〇〇大学 〇〇学部〇〇研究室等	学芸員・研究 員、補助員、 アルバイト等	・展示、企画、 図録作成等 ・講座の企画・ 運営・講師等

令和9 年度（令和8 年度実施）山口県立学校職員（実習助手・ 寄宿舍指導員）採用候補者選考試験の実施について

教 職 員 課

1 選考区分、志願区分、採用見込者数及び職務の概要

職種	選考区分	志願区分	採用 見込者数	職 務 の 概 要
実 習 助 手	一 般 選 考	普通教科	1 人程度	普通教科の実験又は実習について、教諭の職務を助ける。
		農業 生産系	1 人程度	農業の実験又は実習について、教諭の職務を助ける。
		工業 機械系	1 人程度	工業の実験又は実習について、教諭の職務を助ける。
		水産 食品・栽培系	1 人程度	水産の実験又は実習について、教諭の職務を助ける。
		看護	1 人程度	看護の実験又は実習について、教諭の職務を助ける。
	障害者を対象とした選考	一般選考の志願区分と同じ	1 人程度	一般選考の「職務の概要」と同じ
寄宿舍指導員			1 人程度	特別支援学校の寄宿舍における児童、生徒の日常生活上の世話及び生活指導（食事、入浴等日常生活全般に関わる指導）に従事する。（夜間勤務有り）

2 受験資格

- (1) 昭和42年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた者
- (2) 地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者
- (3) 学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律第2条第8項における特定性犯罪事実該当者ではない者
 ※ 採用候補者名簿登載予定者に対しては、学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律第4条第1項に基づき犯罪事実確認を実施します。
- (4) 実習助手（農業・工業・水産・看護）については、別に資格要件が必要

3 志願書類等の受付期間

令和8年8月3日（月）から9月7日（月）まで

4 試験の期日・場所

- (1) 期 日 令和8年10月11日（日）
- (2) 場 所 YMfg 維新セミナーパーク

5 試験の内容

- (1) 実習助手（普通教科）・寄宿舍指導員
教養試験、小論文、面接、適性検査
- (2) 実習助手（農業・工業・水産・看護）
教養試験、専門教科試験、面接、適性検査

6 採用候補者名簿登載予定者の発表等

- (1) 日 時 令和8年11月13日（金）午前9時
- (2) 内 容 採用候補者名簿登載予定者の受験番号を掲載
- (3) 方 法 山口県教育委員会の教職員課のウェブページ

令和 9 年度（令和 8 年度実施）山口県立学校職員 （実習助手・寄宿舎指導員）採用候補者選考試験実施要項

山口県教育委員会

1 目 的

この選考試験は、令和 9 年度（令和 8 年度実施）における山口県立学校の実習助手及び寄宿舎指導員として採用を志願する者について、その採用に当たっての選考資料とするために実施するものです。

2 選考区分、志願区分、採用見込者数及び職務の概要

試験は、次の表のとおり行い、1つの職種、選考区分及び志願区分に限り受験できます。

職種	選考区分	志願区分	採用 見込者数	職 務 の 概 要
実 習 助 手	一 般 選 考	普通教科	1 人程度	普通教科の実験又は実習について、教諭の職務を助ける。
		農業 生産系	1 人程度	農業の実験又は実習について、教諭の職務を助ける。
		工業 機械系	1 人程度	工業の実験又は実習について、教諭の職務を助ける。
		水産 食品・栽培系	1 人程度	水産の実験又は実習について、教諭の職務を助ける。
		看護	1 人程度	看護の実験又は実習について、教諭の職務を助ける。
	障害者を対象とした選考	一般選考の志願区分と同じ	1 人程度	一般選考の「職務の概要」と同じ
寄宿舎指導員	/		1 人程度	特別支援学校の寄宿舎における児童、生徒の日常生活上の世話及び生活指導（食事、入浴等日常生活全般に関わる指導）に従事する。（夜間勤務有り）

3 受験資格

- (1) 昭和 4 2 年 4 月 2 日から平成 2 1 年 4 月 1 日までに生まれた者
- (2) 地方公務員法第 1 6 条の欠格条項に該当しない者
- (3) 学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律第 2 条第 8 項における特定性犯罪事実該当者ではない者
 ※ 採用候補者名簿登載予定者に対しては、学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律第 4 条第 1 項に基づき犯罪事実確認を実施します。
- (4) 下記の志願区分については、次の資格要件が必要です。

志 願 区 分	資 格 要 件
実習助手（農業）	大学、短期大学、専修・各種学校、高等学校（高等専門学校を含む。）又は職業訓練校等において農業に関する学科を修めて卒業・修了した者又は令和 9 年 3 月 3 1 日までに卒業・修了見込みの者（高等学校教諭普通免許状（農業）を取得している者及び令和 9 年 3 月 3 1 日までに同免許状を取得見込みの者を除く。）
実習助手（工業）	大学、短期大学、専修・各種学校、高等学校（高等専門学校を含む。）又は職業訓練校等において工業に関する学科を修めて卒業・修了した者又は令和 9 年 3 月 3 1 日までに卒業・修了見込みの者（高等学校教諭普通免許状（工業）を取得している者及び令和 9 年 3 月 3 1 日までに同免許状を取得見込みの者を除く。）
実習助手（水産）	大学、短期大学、専修・各種学校、高等学校（高等専門学校を含む。）又は職業訓練校等において水産に関する学科を修めて卒業・修了した者又は令和 9 年 3 月 3 1 日までに卒業・修了見込みの者（高等学校教諭普通免許状（水産）を取得している者及び令和 9 年 3 月 3 1 日までに同免許状を取得見込みの者を除く。）
実習助手（看護）	大学、短期大学、専修・各種学校、高等学校（高等専門学校を含む。）又は職業訓練校等において看護に関する学科を修めて卒業・修了し、看護師免許証を有する者又は令和 9 年 3 月 3 1 日までに卒業・修了し、看護師免許証を取得見込みの者（高等学校教諭普通免許状（看護）を取得している者及び令和 9 年 3 月 3 1 日までに同免許状を取得見込みの者を除く。）

- (5) 障害者を対象とした選考は、上記(1)～(4)に加え、次の要件を満たす者が受験できます。
身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の交付を受けている者

4 試験の期日、場所及び日程

- (1) 期 日 令和8年10月11日(日)
(2) 場 所 Y M f g 維新セミナーパーク 山口市秋穂二島1062
(3) 日 程

8:50 ~ 9:30	受 付	
9:30 ~ 9:40	諸 連 絡	
9:40 ~ 10:40	適 性 検 査	
10:50 ~ 11:50	教 養 試 験	
11:50 ~ 12:35	昼 食	
12:35 ~ 13:35	【 実習助手(普通教科) 】 【 寄宿舍指導員 】 小論文	【 実習助手(農業・工業・水産・看護) 】 専門教科試験
13:50 ~ 17:30	面 接	

※時間については受験者数により変動する場合があります。

5 試験の内容、評価の視点及び評価方法並びに選考方法

- (1) 試験項目、試験内容及び評価の視点

【実習助手(普通教科)・寄宿舍指導員】

試験項目	試験内容	評価の視点
教 養 試 験	一般教養(高等学校卒業程度)	公務員として必要な一般的知識及び教養
小 論 文	指定した課題による小論文	職務に対する意欲及び適性等
面 接 等	個人面接及び適性検査	職務に対する意欲及び適性、人間性、人権意識、倫理観等

【実習助手(農業・工業・水産・看護)】

試験項目	試験内容	評価の視点
教 養 試 験	一般教養(高等学校卒業程度)	公務員として必要な一般的知識及び教養
専門教科試験	志願区分の専門に関する試験(高等学校卒業程度)	職務の遂行に必要な基本的知識、理解及び技能
面 接 等	個人面接及び適性検査	職務に対する意欲及び適性、人間性、人権意識、倫理観等

- (2) 評価方法

試験項目	評価方法
教養試験、専門教科試験	各試験における得点で評価
小論文、面接等	5段階で評価

- (3) 選考方法

各試験項目の評価結果をもとに、出願時の提出書類等を総合的に判断しながら、人物を重視した選考を実施します。

- (4) 選考に当たっての考慮事項

実習助手の採用候補者選考に当たっては、次の点を考慮します。

I C T 活用能力所有者	独立行政法人情報処理推進機構が実施する次の①～③のいずれかの試験に合格していること ① I T パスポート試験 ② 基本情報技術者試験 ③ 応用情報技術者試験
---------------	--

※合格証書の写しを試験当日に提出すること

6 出願方法及び提出書類

(1) 出願方法

インターネット（電子申請）による出願を原則とします。

出願方法	注 意 事 項
インターネット （電子申請）	・アクセス先：山口県教育庁教職員課のウェブページ（学校職員採用試験ページ） （https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/178/260758.html） ・受付期間：令和8年8月3日（月）午前9時～9月7日（月）午後5時まで ※ 受付期間中（受付初日及び最終日を除きます。）は原則として24時間いつでも受け付けています。 ただし、以下の期間は電子申請システムの停止により受付ができません。 ・ 8月17日（月）午後10時から8月18日（火）午前6時 ・備 考：画面上の出願手続及び利用上の注意をよく確認の上、申し込んでください。 （2）提出書類の出願時に提出するもののうち、障害者を対象とした選考志願者は、インターネットによる出願を行った上、出力される送付用宛名シートを利用して8月3日（月）～9月7日（月）の間に山口県教育庁教職員課宛てに郵送してください。 ※ 9月7日（月）の消印のものまで有効です。 ※ 9月2日（水）以降に発送する場合には、速達にしてください。

(2) 提出書類

提出書類	提出方法
志願書	インターネットにより 電子データを提出
志願理由書	
身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の写し （障害者を対象とした選考志願者のみ）	別途郵送
合格証書の写し（ICT活用能力所有者のみ）	試験当日

(3) 障害者を対象とした選考及び障害等のある志願者への配慮

障害等のある志願者で、受験上の配慮や採用後の配慮を希望する場合は、志願書の指定欄に記載するとともに出願時に申し出てください。（配慮希望の申し出方法等については、山口県教育庁教職員課のウェブページを確認してください。）障害の状態等に応じて必要な配慮について、志願者と話し合いの上、決定します。ただし、内容によっては配慮できない場合もあります。

受験上の配慮例：問題・解答用紙の文字の拡大、試験時間の延長 等

採用後の配慮例：可能な範囲での設備改修 等

(4) その他

ア 志願書類締切後の職種、選考区分及び志願区分の変更はできません。

イ 受験票及び整理票は9月中旬にダウンロード可能となります。

7 試験当日の携行品

受験票、整理票（受験票及び整理票には、写真を貼付すること。）、筆記用具（鉛筆（シャープペンシルも可）、消しゴム、黒のボールペン、定規）、昼食（当日はYM f g 維新セミナーパーク内の食堂も利用可。）、合格証書の写し（ICT活用能力所有者のみ）を持参してください。

実習助手（工業・水産）の志願者は、関数電卓（音及び記録紙の出ないもの。周期表に関する機能のないもの。）を持参してください。

なお、適性検査については、シャープペンシルは使用できません。

8 採用候補者名簿登載予定者の発表等

選考試験 結果の発表	日時：令和8年11月13日（金）午前9時 内容：採用候補者名簿登載予定者の受験番号を掲載します。 方法：山口県教育庁教職員課のウェブページ
選考試験 結果の通知	期日：令和8年11月13日（金）発送 内容：合格（採用候補者名簿登載予定）又は不合格（不登載）を受験者全員に通知します。 なお、不合格者については次の①、②の内容を加えて通知します。 ① 3段階に区分した総合評価ランク （不合格者全体をおおよそ3等分して成績上位からA、B、Cとします。） ② 3段階に区分した各試験項目ごとの評価ランク （各試験の得点率により高得点からa、b、cとします。）
追加合格 について	選考試験結果通知後、職種によっては合格者を追加する場合があります。この場合、原則として令和8年12月25日（金）までに、追加合格者にその旨を通知します。

9 採用候補者名簿登載予定者に対する留意事項

- (1) 採用候補者名簿登載予定者には、健康診断書（必要に応じて胸部X線写真のフィルム又はCDデータの提出を求めることがあります。）及び地方公務員法第16条に規定する欠格条項の該当の有無について確認を行うために必要な書類の提出を求めます。その他の提出書類についても、選考結果と同時に通知します。

- (2)「3 受験資格」を満たしていないことが判明した場合は、採用候補者名簿に登載しません。
- (3)「3 受験資格」に示す資格要件を満たす見込みの者が、令和9年3月31日までに要件を満たさない場合は、採用候補者名簿に登載しません。
- (4)採用については、採用候補者名簿登載予定者を採用候補者名簿に登載し、採用候補者名簿に登載された者の中から必要に応じて決定します。

10 試験問題及び解答例の公表

- (1)期 日 令和8年10月22日(木)以降
- (2)場 所 情報公開センター(山口県庁1階)
- (3)公表内容 教養試験及び専門教科試験の問題・解答例、小論文テーマ

11 選考結果の開示公表

選考試験の結果を知りたい場合には、次表のとおり個人情報の提供の申出をすることができます。詳しくは、事前に教職員課(TEL 083-933-4624)まで連絡してください。

提供の申出をすることが出来る者	提供の内容	申出の期間	申出の場所
受験者本人	試験項目ごとの得点、合計点及び成績ランク	選考試験結果発表の日から1年	山口県教育庁教職員課(山口県庁14階)

12 その他

- (1)出願後、連絡先を変更した場合又は就職その他の事情により志願を取り消す場合には、必ずその旨を山口県教育庁教職員課に連絡してください。
- (2)受験のための宿泊等の斡旋は行いません。

【参考 初任給】給与は、各人の経歴等によって多少異なりますが、おおむね次のとおりです。

(令和8年4月1日現在)

職 種	実 習 助 手 ・ 寄 宿 舎 指 導 員		
学 歴	高 校 卒	短 大 卒	大 学 卒
初 任 給	225,417 円	247,729 円	264,237 円

義務教育等教員特別手当及び地域手当を含みます。その他、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等の諸手当が、それぞれの支給要件に応じて支給されます。

○試験実施に関する緊急連絡事項がある場合は、山口県教育庁教職員課のウェブページにおいてお知らせしますので、随時御確認ください。(悪天候による延期等も、同ウェブページでお知らせします。)

試験会場案内図



交通の案内

○公共交通機関

JR山陽本線

- ・新山口駅から約10km(タクシー約15分)
- ・四辻駅から約3km(タクシー約5分)

※YMfg維新セミナーパークへのバスの運行便はありません。

○自家用車

- ・山陽自動車道
山口南インターチェンジから車で約10分
- ・中国自動車道
小郡インターチェンジから車で約25分

試験に関するお問い合わせ先

山口県教育庁教職員課

TEL083-933-4624

〒753-8501 山口市滝町1番1号《ウェブページアドレス》

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/site/kyouiku/26291.html>



令和 9 年度（令和 8 年度実施）山口県立学校職員（船員・技師） 採用候補者選考試験の実施について

教 職 員 課

1 選考職種、採用予定数及び職務の概要

職 種	採 用 予定数	職務の概要
船員 (機関長)	1 人	山口県・福岡県・長崎県の 3 県が共同運航する水産高校実習船「海友丸」に乗船し、機関長業務に従事する。
船員 (通信長)	1 人	山口県・福岡県・長崎県の 3 県が共同運航する水産高校実習船「海友丸」に乗船し、通信長業務に従事する。
技師 (甲板員)	1 人	山口県・福岡県・長崎県の 3 県が共同運航する水産高校実習船「海友丸」に乗船し、甲板、操業業務に従事する。
技師 (司厨員)	1 人	山口県・福岡県・長崎県の 3 県が共同運航する水産高校実習船「海友丸」に乗船し、司厨業務に従事する。

2 採用予定期日

令和 9 年 4 月 1 日（木）

3 採用方法

(1) 船員（機関長）

任期を定めた採用（5 年の範囲内で更新の場合あり）

任期：令和 9 年 4 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日

(2) 船員（通信長）、技師（甲板員・司厨員）

任期の定めのない採用

4 受験資格

(1) 共通

ア 地方公務員法第 16 条の欠格条項に該当しない者

イ 学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律第 2 条第 8 項における特定性犯罪事実該当者ではない者

(2) 船員（機関長）

ア 資格要件

職 種	要 件
船員 (機関長)	次の要件を満たす者 ア 2 級以上の海技士（機関）の免許を有する者（令和 9 年 3 月 31 日までに取得見込みの者を含む）

(3) 船員（通信長）、技師（甲板員・司厨員）

ア 昭和39年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた者

イ 資格要件

職 種	要 件
船員 (通信長)	次のいずれかの要件を満たす者 ア 1級海技士（通信）の免許を有する者（令和9年3月31日までに取得見込みの者を含む） イ 2級海技士（通信）の免許かつ3級海技士（電子通信）以上の免許を有する者（令和9年3月31日までに取得見込みの者を含む）
技師 (甲板員)	次のいずれかの要件を満たす者 ア 5級以上の海技士（航海）の免許を有する者（令和9年3月31日までに取得見込みの者を含む） イ 5級以上の海技士（航海）試験の筆記試験に合格している者 ウ 船舶職員養成施設の課程を修了し5級以上の海技士（航海）試験の筆記試験が免除される者（令和9年3月31日までに修了・免除見込みの者を含む）
技師 (司厨員)	次のいずれかの要件を満たす者 ア 船内における食料の支給を行う者に関する省令第2条第1項に規定する船舶料理士の資格を有する者（令和9年3月31日までに取得見込みの者を含む） イ 調理師法第3条に規定する調理師の免許を有する者（令和9年3月31日までに取得見込みの者を含む） ウ 船舶職員の司厨員としての経験を有する者

5 志願書類等の受付期間

令和8年8月3日（月）から10月9日（金）まで

6 試験の期日・場所

(1) 期 日 令和8年11月16日（月）

(2) 場 所 山口県庁14階 教育委員会室

7 試験の内容

面接

8 採用候補者名簿登載予定者の発表等

(1) 日 時 令和8年12月1日（火）午前9時

(2) 内 容 採用候補者名簿登載予定者の受験番号を掲載

(3) 場 所 山口県教育委員会教職員課のウェブページ

**令和9年度（令和8年度実施）
山口県立学校職員（船員・技師）採用候補者選考試験実施要項**

山 口 県 教 育 委 員 会

1 目的

この選考試験は、令和9年度（令和8年度実施）における実習船「海友丸」の船員及び技師として採用を志願する者について、その採用に当たっての選考資料とするために実施するものです。

2 選考職種、採用予定数及び職務の概要

職 種	採 用 予定数	職務の概要
船員（機関長）	1 人	山口県・福岡県・長崎県の3県が共同運航する水産高校実習船「海友丸」に乗船し、機関長業務に従事する。 〈具体的業務内容〉 ・ 機関部総指揮監督 ・ 船員法第8条による検査補助業務、保安業務、日誌等整備
船員（通信長）	1 人	山口県・福岡県・長崎県の3県が共同運航する水産高校実習船「海友丸」に乗船し、通信長業務に従事する。 〈具体的業務内容〉 ・ 無線連絡業務（マグロ漁操業時のモールス通信及びGMDSS装置による通信業務、賄い材料等の発注など） ・ 無線設備の管理業務 ・ 船員の服務管理（出勤簿管理・出張命令作成等） ・ 航海ごとの船員部屋割り ・ 船員法第8条による検査補助業務、保安業務、日誌等整備
技師（甲板員）	1 人	山口県・福岡県・長崎県の3県が共同運航する水産高校実習船「海友丸」に乗船し、甲板、操業業務に従事する。 〈具体的業務内容〉 ・ 船体管理補修、航海当直業務、漁労作業、漁獲物管理等 ・ 船員法第8条による検査補助業務、保安業務、日誌等整備
技師（司厨員）	1 人	山口県・福岡県・長崎県の3県が共同運航する水産高校実習船「海友丸」に乗船し、司厨業務に従事する。 〈具体的業務内容〉 ・ 船内における調理、厨房及び食堂の衛生管理、食材の発注管理等 ・ 船員法第8条による検査補助業務、保安業務、日誌等整備

※乗船日数は、52週の範囲内で238日程度（うち 遠洋航海110日程度、遠洋航海以外の航海52日程度）を割り振ります。（年度により増減があります。）

3 採用予定期日

令和9年4月1日（木）

4 採用方法

（1）船員（機関長）

任期を定めた採用

任期：令和9年4月1日～令和10年3月31日（5年の範囲内で更新の場合あり）

（2）船員（通信長）、技師（甲板員・司厨員）

任期の定めのない採用

5 受験資格

次の要件を満たす者が受験できます。

(1) 共通

ア 地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者

イ 学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律第2条第8項における特定性犯罪事実該当者ではない者

※ 採用候補者名簿登載予定者に対しては、学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律第4条第1項に基づき犯罪事実確認を実施します。

(2) 船員（機関長）

ア 資格要件

職 種	要 件
船員（機関長）	次の要件を満たす者 ア 2級以上の海技士（機関）の免許を有する者（令和9年3月31日までに取得見込みの者を含む）

(3) 船員（通信長）、技師（甲板員・司厨員）

ア 昭和39年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた者

イ 資格要件

職 種	要 件
船員（通信長）	次のいずれかの要件を満たす者 ア 1級海技士（通信）の免許を有する者（令和9年3月31日までに取得見込みの者を含む） イ 2級海技士（通信）の免許かつ3級海技士（電子通信）以上の免許を有する者（令和9年3月31日までに取得見込みの者を含む）
技師（甲板員）	次のいずれかの要件を満たす者 ア 5級以上の海技士（航海）の免許を有する者（令和9年3月31日までに取得見込みの者を含む） イ 5級以上の海技士（航海）試験の筆記試験に合格している者 ウ 船舶職員養成施設の課程を修了し5級以上の海技士（航海）試験の筆記試験が免除される者（令和9年3月31日までに修了・免除見込みの者を含む）
技師（司厨員）	次のいずれかの要件を満たす者 ア 船内における食料の支給を行う者に関する省令第2条第1項に規定する船舶料理士の資格を有する者（令和9年3月31日までに取得見込みの者を含む） イ 調理師法第3条に規定する調理師の免許を有する者（令和9年3月31日までに取得見込みの者を含む） ウ 船舶職員の司厨員としての経験を有する者

6 試験の期日、場所及び日程

(1) 期 日 令和8年11月16日（月）

(2) 試験会場 山口県庁14階 教育委員会室 山口市滝町1-1

(3) 日 程 受 付 13:00 ～ 13:30（場所：山口県庁13階 2号会議室）

諸 連 絡 13:30 ～ 13:40

個人面接 14:00 ～ 17:00（面接終了後、随時解散となります。）

※ 時間については受験者数により変動する場合があります。

7 試験当日の携行品

受験票及び整理票（いずれも写真（45mm×35mm）を貼付してください。）

8 試験の内容、評価の視点及び評価方法並びに選考方法

(1) 試験項目、試験内容及び評価の視点

試験項目	試験内容	評価の視点
個人面接	専門性の確認	職務の遂行に必要な専門的知識の理解等
	人物評価	職務に対する意欲及び適性、人間性、人権意識、倫理観等

(2) 評価方法

5段階で評価

(3) 選考方法

個人面接の評価結果をもとに、出願時の提出書類等を総合的に判断しながら、人物を重視した選考を実施します。

9 出願方法及び提出書類

(1) 出願方法

インターネット（電子申請）による出願を原則とします。

ただし、インターネットによる出願が困難な場合に限り、郵送を認めます。（最終面「試験に関するお問い合わせ先」に連絡してください。）

出願方法	注 意 事 項
インターネット （電子申請）	・アクセス先：山口県教育庁教職員課のウェブページ（学校職員採用試験ページ） (https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/178/351892.html) (右の二次元コードを御利用ください。) ・受付期間：令和8年8月3日（月）～10月9日（金） ・受付時間：8月3日（月）午前9時～10月9日（金）午後5時までに到達したものに限り受け付けます。なお、受付期間中(受付初日及び最終日を除く。)は原則として24時間いつでも受け付けています。 ただし、8月17日（月）午後8時から8月18日（火）午前6時、9月17日（木）午後8時から9月18日（金）午前6時までは、電子申請システムの停止により受付できませんので注意してください。 

(2) 提出書類

山口県立学校職員（船員・技師）採用候補者選考試験志願書
（所定の様式を使用すること。）

(3) その他

受験票は、10月30日（金）以降ダウンロード可能となります。

10 採用候補者名簿登載予定者の発表等

選考試験結果の発表	日時：令和 8年12月 1日（火）午前9時 内容：採用候補者名簿登載予定者の受験番号を掲載します。 場所：山口県教育庁教職員課のウェブページ
-----------	--

11 採用候補者名簿登載予定者に対する留意事項

- (1) 地方公務員法第16条に規定する欠格条項の該当の有無について確認を行うために必要な書類の提出を求めます。その他の提出書類についても、選考結果と同時に通知します。
- (2) 「5 受験資格」を満たしていないことが判明した場合は、採用候補者名簿に登載しません。
- (3) 「5 受験資格」に示す資格要件を満たす見込みの者が、令和9年3月31日までに要件を満たさない場合は、採用候補者名簿に登載しません。
- (4) 採用については、採用候補者名簿登載予定者を採用候補者名簿に登載し、採用候補者名簿に登載された者の中から必要に応じて決定します。

12 選考結果の開示

選考試験の結果を知りたい場合には、次表のとおり個人情報の提供の申出をすることができます。詳しくは、事前に教職員課（TEL 083-933-4624）まで連絡してください。

提供の申し出をすることが出来る者	提供の内容	申出の期間	申出の場所
受験者本人	得点及び順位	選考試験結果発表の日から1年	山口県教育庁教職員課 (山口県庁14階)

13 その他

- (1) 出願後、連絡場所を変更した場合又は就職その他の事情により志願を取り消す場合には、必ずその旨を山口県教育庁教職員課に連絡してください。
- (2) 受験のための宿泊等の斡旋は行いません。

〈参考 初任給（令和8年4月1日現在）〉

給与は、個人の経歴によって異なりますが、概ね次のとおりです。

ただし、令和9年4月1日現在60歳以上の者は、決定した初任給額の7割支給となります。

【海事職給料表適用】※「経験」は、民間正規職員により算出しています。

船員 (機関長・ 通信長)	高校卒+経験11年	大学卒+経験8年
	362,664円	381,348円

【行政職給料表適用】※「経験」は、民間正規職員により算出しています。

技師 (甲板員・ 司厨員)	高校新卒	高校卒+経験5年	大学新卒	大学卒+経験5年
	225,180円	258,768円	252,720円	274,212円

なお、技師（甲板員）のうち4級以上の海技士免許を有する者（令和9年4月1日現在）は、次のとおり海事職員として採用します。

【海事職給料表適用】※「経験」は、民間正規職員により算出しています。

船員 (航海士)	高校卒+経験5年	大学新卒	大学卒+経験5年
	316,872円	324,432円	350,136円

この他、扶養手当、住居手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当等の諸手当がそれぞれ支給要件に応じて支給されます。

試験会場案内図



試験実施に関する緊急連絡事項がある場合は、山口県教育庁教職員課のウェブページにおいてお知らせしますので、随時御確認ください。

(悪天候による延期等も、同ウェブページでお知らせします。)

試験に関するお問い合わせ先

山口県教育庁教職員課

TEL083-933-4624

〒753-8501 山口市滝町1番1号《ウェブページアドレス》(右の二次元コードを御利用ください。)

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/site/kyouiku/26291.html>



「令和 7 年度産業イノベーション人材育成等に資する高等学校等教育改革促進事業」の採択結果について

高校教育課

○ 採択校

県立山口高等学校 類型2(理数系人材育成)

「探究学習の高度化による理数系人材育成の拠点形成」

予算額：19 億 5 千万円

【取組内容】

文理探究科設置校や企業・大学等との連携及び研究・実験設備の充実による探究活動の高度化

- ・ 高専や大学並みの研究機能等を整備した探究棟の新設
- ・ 理数系要素が育まれる教育課程の改革、地元企業・大学等との連携強化

○ 追加公募

文部科学省は、追加公募として、このたび採択に至らなかった計画等の提案を、7 月下旬から受け付けることとしており、県教委では引き続き、全件の採択をめざす。

○ 各都道府県の採択状況について

171 拠点中 69 拠点が採択

採択拠点校数	都道府県数	都道府県名
4 拠点	2	山梨、徳島
3 拠点	9	福島、群馬、千葉、石川、岐阜、和歌山、長崎、熊本、鹿児島
2 拠点	9	北海道、岩手、滋賀、京都、岡山、広島、島根、愛媛、福岡
1 拠点	16	秋田、山形、宮城、茨城、栃木、埼玉、福井、長野、三重、大阪、兵庫、山口、香川、高知、大分、宮崎
採択なし	9	青森、東京、神奈川、新潟、愛知、奈良、鳥取、佐賀、沖縄

採択校等詳細情報は文部科学省ホームページに公開中

https://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/mext_00074.html

令和 9 年度山口県立中学校及び中等教育学校入学者選抜実施要領及び入学者募集要項
並びに選考検査問題（記述式の課題 1 及び記述式の課題 2）作成方針について

1 実施要領及び募集要項並びに選考検査問題（記述式の課題 1 及び記述式の課題 2）作成方針
の概要について

（1）実施要領

応募資格、入学定員、出願の手続、選考検査の実施期日・日程・方法、選抜の方法、
入学予定者の手続、補欠入学、願書及び調査書の様式・記入例等、入学者選抜に関し必
要な事項を定めたもの

（2）募集要項

実施要領記載事項のうち、志願者が出願する際に必要となる事項を中心に示したもの

（3）選考検査問題（記述式の課題 1 及び記述式の課題 2）作成方針

選考検査問題（記述式の課題 1 及び記述式の課題 2）を作成するに当たっての方針を
定めたもの

2 実施要領の要点について

（1）応募資格

ア 保護者（児童に対して親権を行う者をいい、親権を行う者のないときは、未成年後見人
をいう。以下同じ。）の住所が県内にある者（下関中等教育学校への応募については、保
護者の住所が県外にある者のうち、保護者の住所から通学可能なものを含む。）で、令和
9 年 3 月に小学校等を卒業する見込みのもの

イ 山口県教育委員会教育長が特別に出願を許可した者

（2）入学定員等

ア 入学定員

山口県立岩国高等学校附属中学校	60 人
山口県立下関西高等学校附属中学校	60 人
山口県立下関中等教育学校	90 人

イ その他

下関中等教育学校において、保護者の住所が県外にある者を入学させることができる人数は、
原則として、入学定員の 30％に相当する人数以内とする。

（3）日 程

ア 出願の期間

令和 8 年 12 月 1 日（火）から 12 月 4 日（金）午後 5 時まで

イ 選考検査の実施日

- 記述式の課題 1 及び記述式の課題 2

令和 8 年 12 月 19 日（土）

- 面接

山口県立岩国高等学校附属中学校	令和 8 年 12 月 20 日（日）
山口県立下関西高等学校附属中学校 山口県立下関中等教育学校	令和 8 年 12 月 19 日（土）

ウ 入学予定者の発表

令和 9 年 1 月 5 日（火）午前 10 時にそれぞれの学校で掲示等により発表する。受検者全員
に郵送で通知する。

(4) 出願の手続

志願者は、次に掲げる書類等を提出する。

- ア 入学及び選考検査受検願書
- イ 調査書
- ウ 受検票を送付するための封筒

(5) 選考検査の方法

- ア 記述式の課題1及び記述式の課題2（資料をもとに考えたこと等を問う。）
- イ 面接（個人面接とする。令和9年度選抜においては、集団面接は実施しない。）

(6) 選考検査管理委員会

山口県立中学校及び中等教育学校に校長を長とする選考検査管理委員会を置き、厳正を期する。

(7) 選 抜

山口県立中学校長及び中等教育学校長は、調査書及び選考検査の結果により、入学予定者を選抜する。

(8) 入学予定者の手続

- ア 入学意思確認書の提出
- イ 入学予定者証明書の交付
- ウ 市町教育委員会への届出 等

(9) 補欠入学等

入学予定者とならなかった者の中から補欠入学予定者を決定し、入学意思を確認した上、入学予定者に充てる。補欠入学を実施する期間は、令和9年2月10日（水）までとする。

3 入学者選抜説明会について

小学生・保護者を対象とした入学者選抜説明会を各校で実施し、募集要項を配布する。

- ・ 山口県立岩国高等学校附属中学校
令和8年8月19日（水）午前9時から正午まで
- ・ 山口県立下関西高等学校附属中学校
令和8年8月29日（土）午前9時30分から午前11時45分まで
- ・ 山口県立下関中等教育学校
令和8年9月19日（土）午前9時30分から午後0時20分まで

4 選考検査問題（記述式の課題1及び記述式の課題2）作成方針について

6年間にわたる中高一貫教育の中で、多様な教育活動に意欲的に取り組むことができる児童を選抜するために、小学校の学習内容を踏まえ、次の点に留意して記述式の課題による検査問題を作成するものとする。

- 1 資料をもとに考えたこと等を問う内容とする。
- 2 自ら課題を見つけ、筋道を立てて考え解決しようとする態度や能力等を総合的にみることができるよう出題に努める。
- 3 一人ひとりの児童の意欲や発想の豊かさ等をみることができるよう出題するよう努める。

「県立高校再編整備計画 後期実施計画」により設置する工業科の系列について

1 概 要

「県立高校再編整備計画 後期実施計画」において、再編整備により設置することとしている工業科の系列（方向性）については、以下のとおりとします。

2 設置する工業科の系列について

新高校、新学科の設置に向けて、施設設備の整備に着手する必要があることから、工業科の系列を早期にお示しし、お知らせするものです。具体的な教育内容や学科名等については、工業科以外の学科を含め、学校や地域の御意見等を踏まえて、今後検討していきます。

（１）美祢青嶺高校（令和 10 年度学科改編）



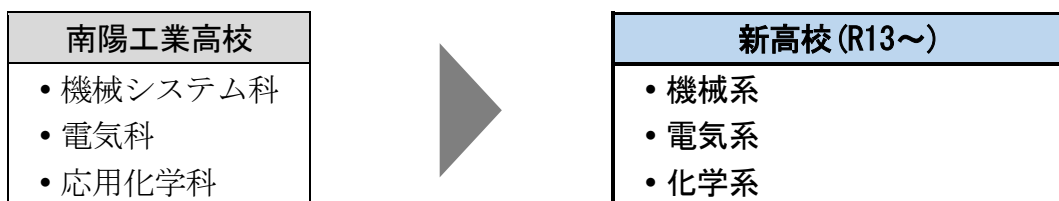
- 未来エンジニア科（仮称）は、電気系を取り入れた機械系の学びを通じて、探究的・実践的なものづくりの知識と技術を身に付ける学科

（２）萩高校・萩商工高校（令和 12 年度再編統合 校地：萩高校）



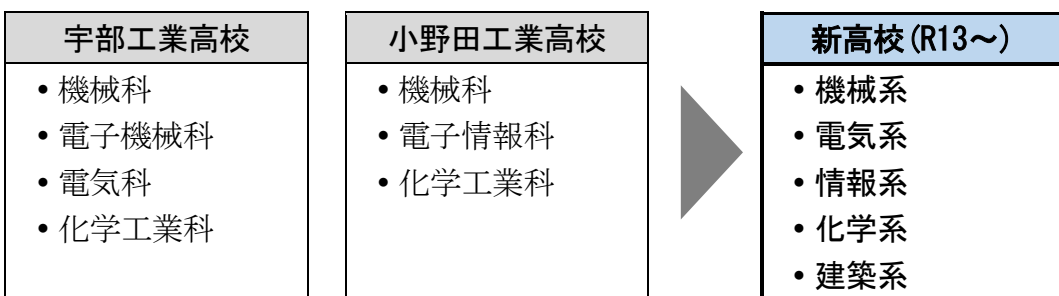
- デジタル総合工学科（仮称）は、産業の基盤となるデジタル技術を活用し、工学的な知識と技術を身に付ける学科

（３）新南陽高校・南陽工業高校（令和 13 年度再編統合 校地：南陽工業高校）



- 現在の南陽工業高校の学科の系列を継承

（４）宇部工業高校・小野田工業高校（令和 13 年度再編統合 校地：宇部工業高校）



- 現在の両校の学科の系列に加え、建築系の系列を設置

3 県立高校に設置する工業系学科（別紙）

県立高校に設置する工業系学科

県立高校の工業系学科所在地図



各校の設置学科

・・・ R9 募集学科

再編整備による
新高校または新学科

「県立高校再編整備計画 後期実施計画（R9～R15）」における県内の工業系学科の配置です。
新たに設置する学科の学科名は今後検討していきます。

⑩ 下関工科高校

- ・機械工学科
- ・電気工学科
- ・建設工学科
- ・応用化学工学科

⑥ 防府商工高校

- ・機械科

① 岩国工業高校

- ・機械科
- ・電気科
- ・都市工学科
- ・システム化学科

⑪ 萩商工高校

- ・機械・土木科
- ・電気・建築科

再編統合 萩高校・萩商工高校

令和12年度～

新高校(校地：萩高校)

- ・デジタル総合工学科(仮称)

⑦ 宇部工業高校

- ・機械科
- ・電子機械科
- ・電気科
- ・化学工業科

⑧ 小野田工業高校

- ・機械科
- ・電子情報科
- ・化学工業科

再編統合 宇部工業高校・小野田工業高校

令和13年度～

新高校(校地：宇部工業高校)

- ・機械系
- ・電気系
- ・情報系
- ・化学系
- ・建築系

② 田布施農工高校

- ・機械デジタル科
- ・建築科

③ 下松工業高校

- ・システム機械科
- ・電子機械科
- ・情報電子科
- ・化学工業科

④ 徳山商工高校

- ・機械科
- ・電子情報技術科
- ・環境システム科

⑤ 南陽工業高校

- ・機械システム科
- ・電気科
- ・応用化学科

再編統合 新南陽高校・南陽工業高校

令和13年度～

新高校(校地：南陽工業高校)

- ・機械系
- ・電気系
- ・化学系

⑨ 美祢青嶺高校

- ・機械科
- ・電気科

学科改編

令和10年度～

- ・未来エンジニア科(仮称)